

# 令和4年度 明徳会 事業報告

## ◇ 事業方針

チームワーク大作戦～最高のチームを作ろう～

## ◇ 今年度目標 取り組みポイント

### ① 目標設定

- 「公明正大」を合言葉に「チームワークの向上」を目標として、各事業所で目標に向けた取り組みを行っています。

### ② 役割分担

- チームを意識しながらも個人の長所を生かした、個人のタイプにあった役割分担を行っています。リーダーの位置づけとなっている立場の職員育成にも取り組んでいます。

### ③ 連携

- 連携を図っていくにあたって、チームのメンバー同士で発信と受信を行うことの習慣化、報連相の徹底など情報の共有化を意識して取り組んでいます。ラインワークスを活用し工夫を行っていく事で、迅速化・負担軽減に繋がっていますが、周知徹底というところでは明確性に欠けるところもあり、今後も精査していく必要があります。

## ◇ 事業内容

### ● 入所／通所生活介護

入所／通所共に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けながら活動や取り組みを行う一年となっています。入所に関しては新年度がスタートする直前にクラスターとなり、年度の切り替わりの研修も実施できないままのスタートとなってしまいました。入所部で2回、通所部で1回のクラスターとなってしまう、縮小・制限のかかることが多い一年となりましたが、その中で他事業所とも協力し明徳会として共に乗り越えていくことができたことは、チームとして良い経験となり力を養えたところもあったと感じています。この教訓を今後に活かしていきたいと思えます。

### ● ゆめくらしワークス

昨年度からワークス戦略会議を実施しながら、今年度は少しずつコロナ禍前の利用状況へ回復しつつあり効果が出てきています。高い専門性が求められる分野で職員の欠員が出た際の体制や運営の仕方には課題が残っていますが、次年度も現存ある力で工夫しながら、体制の維持向上に努めていく必要があります。

### ● ゆめくらしグループホーム

アクアテラスも早々に満床となり、定員を満たすことができています。ゆめくらしでもクラスターが一度発生し、しばらく日中活動に通えない時期がありましたが、幸い重症化する方もなく鎮静化できています。今後の課題として入居者の方の高齢化が進んでおり、介護保険への移行が必要となってくる方が予想されています。高齢化に対しての対応を事業所としてどのように行っていくか今後の課題となっています。

### ● ケア・ハピネス

今年度もコロナ禍の中、各グループの活動を区切って行うことで陽性者が出た場合でも最小限の閉鎖で事業の運営を行うことが出来ています。利用状況としては契約者数だけでは46名となっていますが、未だ定員数を満たしていない日も多くあります。職員の配置状況や利用する方の状況に応じて利用率アップを図っていく事がポイントとなると考えています。日中活動を提供する事業所として、制限が緩和されてくる中で外への活動や魅力ある活動の提供の工夫を今後も高めていきたいと考えています。

### ● 地域連携部 相談支援事業所

北区に委託を移して、2年目となった今年度もコロナ禍の中ではありましたが外部との連携に関してより関係を深めることが出来ています。次年度、制限が緩和されてくることで社会的にも新たな動きがでてくることも予想されるため、今後も法人内の事業所と委託の相談事業所とが互いにバックアップ体制を取りながら、より連携を意識した取り組みが求められてきます。

### ● 事務部・人事部

新職員の採用と育成はここ数年課題となっています。新職員採用と同じくらい離職を防止することは人材を確保するにあたって重要なポイントとなっています。毎年のように数名の離職者が出ていますが、理由は様々で処遇面、人間関係、やりがい、スキルアップといったところが主な要因となっているようです。職員一人ひとりの状況によって異なるところがありますが、その都度問題意識を持ちながら事業の運営が安定的に持続可能なものとしていけるよう取り組んでいきたいと思えます。

### ● 放課後等デイサービス

準備室として一年間動きをとる中で、他事業所への見学や実習といった動きを行っています。新型コロナウイルスの感染が拡大状況の際は一時的にストップすることもあり、少なからず影響を受けながらでしたが、スタートができるところまで準備を進めることができています。次年度は明徳会としては新たな児童の分野でのスタートとなります。今まで培った経験を生かしつつ、チャレンジ精神をもって取り組んでいきたいと考えています。

#### ◇ 安心・安全・安らぎに向けて

年度の最後になり、ご利用様の小口現金の預かり金から現金が紛失する事件が発覚しています。更に紛失した原因が職員の搾取によるものであったことが分かり、ご利用様、そのご家族様の信頼を裏切ることとなってしまい大変申し訳なく思っております。「安心・安全・安らぎ」を掲げ、日々の支援に奮闘してくれている他の職員へも負の影響を与えかねない重大な事として、厳格な対応を行っております。以前にも性的虐待の不祥事があり、そのことで信頼回復に向け努めてきていたところであっただけに、今回再びこのような事態となってしまったことは大変遺憾に感じております。再度信頼を取り戻していけるよう、再発防止に向けた体制整備をしっかりと行い、この教訓を糧としてより一層精進してまいり所存です。一度失ってしまった信頼を取り戻すことは容易ではありませんが、今年度の運営ポリシーの「チームワーク大作戦」、困難な状況な時こそワンチームとなり法人職員一丸となって乗り越えていきたいと思っております。

以上